

無停電電源装置
BACKUP CR Series
型番: CP900SW JP
仕様書





株式会社サイバーパワー・ジャパン

重要な安全上のご注意


ご使用になる人や他人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、本装置をご使用いただく前に必ず以下の注意事項を熟読し、正しくお使いください。

このマニュアルにはいろいろなマークを記載していますが、その意味は下記のようになっております。内容をよくご理解いただいたうえで、本文をお読みください。


マークの説明

 危険	誤った取り扱いをした場合、死亡または重傷を負う危険性があります。
 警告	誤った取り扱いをした場合、障害を負ったり、物的損害の発生する危険性があります。
 禁止	安全のために絶対にしてはいけない「禁止」の内容です。
 強制	安全のために必ずしなければならない「強制」の内容です。


基本注意事項

 禁止	
<ul style="list-style-type: none">● 本装置は一般家庭、一般事務室におけるコンピュータの周辺機器としての使用を前提に開発されたものです。次のような用途では絶対に使用しないでください。<ul style="list-style-type: none">・全ての医療機器や、生命にかかわるような機器などへの使用。・人身の損傷に至る可能性のある交通機関、エレベーターなどへの使用。・社会的・公共的に重要なコンピュータシステムなどへの使用。・レーザープリンタ、シュレッダーなどの大型電気製品や工作機械などへの使用。・これらに準ずる装置などへの使用。	

基本注意事項

 危険	
<ul style="list-style-type: none">● 感電のおそれがありますので本装置のカバーは取り外さないでください。ユーザーが使用する部品は中に入れていません。● プラグが抜けている状態でも、本装置内部の危険な帯電部がバッテリーで通電されていることがあります。● 本装置はヒューズまたはブレーカー保護下の壁面コンセントに接続してください。● 感電を避けるため、コンピュータコンポーネントをインストールする前に本装置の電源を切り、壁面コンセントから入力プラグを抜いてください。	

設置に関する注意事項

 警告	
<ul style="list-style-type: none">● 本装置は前後及び左右に 10cm 以上の空間を設けて設置してください。● 本装置の通風口はふさがらないでください。● 本装置の上に物をのせないでください。● 本装置を火や火花が発生するおそれのあるものに近づけないでください。爆発したり、破裂したりする危険性があります。	

- 火災や感電の危険性を防止するため、温度・湿度制御された室内の、導電性物質を避けた場所に設置してください。（仕様欄に記載された使用環境温度・湿度の許容範囲を参照してください。）
- 仕様欄に記載された使用環境温度・湿度の許容範囲から外れた場所、直射日光やストーブ等の熱源から熱を直接受ける場所、屋外や乗り物など振動や衝撃が加わるおそれのある場所、可燃性ガスや腐食性ガス、塩分などがある場所での使用はしないでください。
- 本装置の近くに花瓶や水槽など、水の入った容器を置かないでください。結露などによる感電や火災の危険性があります。
- 本装置をほごりの多い場所に設置しないでください。ほごりがたまり、感電や火災の危険性があります。
- アース線を必ず接続してください。アース線を接続しないと感電や火災の危険性があります。
- 延長用の電源ケーブルや、たこあし配線となるアダプタは使用しないでください。

使用上の注意事項

⚠ 危険

- 使用の前にケーブルやプラグ、出力コンセント、壁面コンセントに破損のないことを確認してください。
- ケーブルやプラグ、コンセントの接続が不完全なまま使用しないでください。ショートや発熱により感電や火災の危険性があります。
- 本装置から異常な音や異常な臭いなど、何らかの異常を感じたときはすぐに停止し、本装置の電源を切り、壁面コンセントからプラグを抜いてください。
- 感電の危険性がありますので、通風口や出力コンセントなどに棒や指などを入れないでください。
- 入力プラグは絶対に出力コンセントに差し込まないでください。電流の還流によるアークが発生し、火傷や視覚障害などのおそれがあります。
- 本装置が運転している状態で入力プラグを抜かないでください。
- 本装置の移動は必ず本装置の電源を切り、壁面コンセントからプラグを抜いた状態で行ってください。
- 本装置は内部にバッテリーを含んでいます。壁面コンセントに接続されていない場合でも、出力コンセントに電圧が出力されていることがあります。

本装置に関する注意事項

⚠ 警告

- 本装置はコンピュータの周辺機器として設計しています。
- 接続する機器の消費電力の合計が、仕様欄に記載された容量を超えないようにしてください。
- トランスやインダクタなど巻線類の負荷には適合していません。
- シーケンサなどの工作機械やレーザープリンタ、シュレッダー、複写機、室内暖房器、電気掃除機、排水ポンプ、その他大型電気製品を使用しないでください。
- 本装置には寿命があります。寿命が来たら新しいUPSを購入し、交換してください。寿命を過ぎたUPSは火災の原因になることがあります。

バッテリーに関する注意事項

⚠ 危険

- バッテリーは必ず定期的に交換してください。
- バッテリーは寿命を過ぎると液漏れをすることがあり、発煙や火災の危険性があります。
- バッテリーから液漏れや異臭、発煙など異常が発生した時は、バッテリーに触れないでください。

- バッテリーの液が皮膚に付着したり、目に入った場合はすぐに流水で洗浄して、医師に相談してください。
- バッテリーの寿命は使用温度条件や負荷容量、放電回数などによって大きく変化します。
- バッテリーを火の中に入れてください。また、たばこやライター等の火気は絶対に近づけないでください。
- バッテリーの交換は必ず本装置の電源を切り、本装置につないでいる全ての機器を外し、壁面コンセントから入力プラグを抜いた状態で行ってください。
- 本装置がバッテリー運転中にバッテリーを装置から取り外さないでください。
- バッテリーの取り扱いには感電や火傷のおそれがあります。バッテリーの交換を行う時は時計、指輪、ネックレスまたはその他の金属物を身体から全て外し、取っ手が絶縁された工具を使用してください。
- バッテリーの周辺に工具や部品などの金属物を置かないでください。バッテリーのコネクタが金属物に触れると装置の故障だけでなく、感電や火傷のおそれがあります。
- バッテリーの交換をする際は指定された型番のバッテリーを用意して交換してください。
- バッテリーの配線やコネクタは絶対に交換しないでください。
- バッテリーは使用しなくても自然放電しますので、3ヶ月ごとに24時間のバッテリー充電をしてください。バッテリー充電をしないとバッテリーが使用できなくなります。

バッテリーのリサイクルについて

- 本装置には鉛蓄電池を使用しております。鉛蓄電池は貴重なりサイクル可能な資源です。バッテリーの交換及び使用済み製品の廃棄を行う際には、鉛蓄電池のリサイクルにご協力ください。
 - ・本装置のバッテリーは「廃棄物および清掃に関する法律」において「特別管理産業廃棄物」に指定されています。むやみにバッテリーを廃棄することはできません。
 - ・バッテリーの交換及びバッテリーのリサイクルの詳細、使用済みバッテリーの廃棄については株式会社サイバーパワー・ジャパンのWEBサイト <http://www.CPSww.com/> よりお問い合わせください。

保守・点検に関する注意事項

危険

- 本装置の分解、修理、改造等は絶対にしないでください。分解、修理、改造等をするとき正常に動作しなくなるばかりではなく、感電や火災の原因となることがあります。
- 本装置の分解、修理、改造等を行った場合、または分解、修理、改造等を行ったと判断された場合は保証期間内であっても一切の修理、サポートをお断りします。
- 本装置のお手入れの際は感電するおそれがありますので、本装置の電源を切り、本装置に接続している全ての接続機器を外し、壁面コンセントから入力プラグを抜いた状態で行ってください。
- 本装置はバッテリーを搭載しているため、壁面コンセントから入力プラグを抜いた状態でも装置内部に危険な電圧が加わっている部分があります。絶対に装置内部には触れないでください。
- 濡れた手で本装置を触ったりプラグの抜き差しをしないでください。感電のおそれがあります。
- 雷が発生しましたら、接続された機器やケーブル類も含めた本装置に触れないでください。感電のおそれがあります。

警告

- 本装置をより長く使用するために各種 LED やケーブルに異常がないか定期的に点検してください。
- 設置されている部屋の温度や湿度を定期的に点検してください。

保守・点検に関する注意事項

警告

- 本装置のお手入れの際は乾いたきれいな布で拭いてください。水を含んだ布やぞうきんは使用しないでください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤や化学ぞうきんは絶対に使用しないでください。

装置の保管について

強制

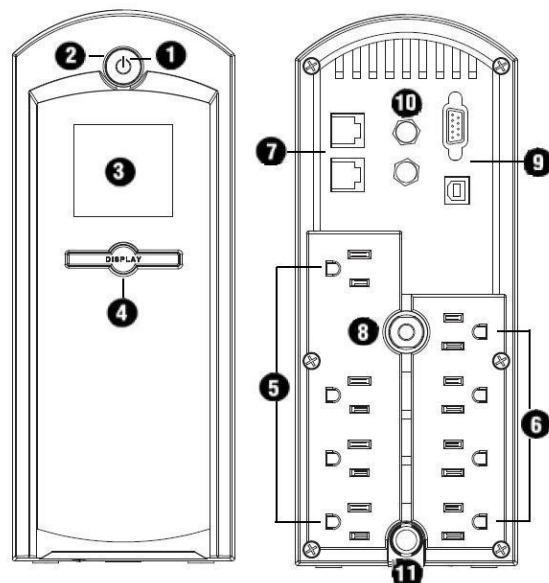
- 本装置を保管する前に 24 時間のバッテリー充電をしてください。また、3 ヶ月ごとに 24 時間のバッテリー充電をしてください。
- 乾燥した温度の低いところに保管してください。
- 直射日光の当たる場所や熱源の近く、40°Cを超える場所では保管しないでください。
- バッテリーは保管中でも劣化しますのでご注意ください。
- 本装置の使用を再開する前には必ず十分に充電をしてください。

CyberPower 製品の詳細については、当社の販売代理店にお問い合わせください: sales@cpsww.co.jp

仕様

仕様	
型番	CP900SW JP
運転方式	ラインインタラクティブ方式
容量	900VA / 540W
負荷力率	0.6
GreenPower® Technology (省エネ技術)	搭載
取得規格	VCCI Class B
準拠規格	UL/CSA
交流入力電圧	82 - 123Vac
交流入力周波数	47 - 63Hz (自動対応)
交流出力波形	正弦波
交流出力電圧	100Vac ± 5%
交流出力周波数	50 / 60Hz ± 1%
転送時間	10ms 以下
受電形状	NEMA 5-15R X 1
給電形状	NEMA 5-15R X 8 (4 個サージ保護, 4 個サージ+バックアップ)
過負荷保護	12A (全てのコンセントを合わせて)
サージ保護	220 ジュール
バッテリータイプ	12V, 7AH *2
交換用バッテリー	NP7-12L(YUASA) OR 同級品 (F2端子) --二個
標準バッテリー充電時間	全て放電した状態で標準 8 時間
標準バッテリー寿命	3 年 (25°C期待値)
ランタイム	添付表を参照
外形寸法 (奥行き x 幅 x 高さ)	337 x 100 x 249mm
重量	11.3kg
電源コードの長さ	1800mm
使用環境温度	0° C ~ +40° C
使用環境湿度	相対湿度 0 ~ 90% (無結露)

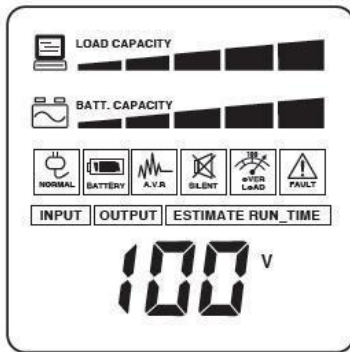
各部の名称



No.	名称	機能
1	電源スイッチ	電源ボタンを押すことでUPSをオン(運転)、オフ(停止)にします。
2	パワーオンインジケータ	電源が正常で、UPSのコンセントに電気が流れていてサージやスパイクがない状態の時に点灯します。
3	LCDモジュールディスプレイ	高解像度およびインテリジェントなLCDディスプレイでは、アイコンとメッセージですべてのUPS情報を示しています。詳細については、「バックライトLCDインジケータの定義」セクションをチェックしてください。
4	LCDディスプレイトグル/選択されたスイッチ	スイッチは入力電圧、出力電圧およびおおよその実行時間を含め、LCDディスプレイコンテンツを選択するために使用できます。トグル周波数は、毎秒1回に設定されています。バッテリーで作動中に2秒以上スイッチを押し続けると、ブザーが鳴りやみます。
5	サージ保護付バックアップコンセント(停電時バックアップする)	4口のバッテリーバックアップ及びサージ保護コンセントです。停電時に接続機器の動作を確実に継続します。(レーザープリンタ、シュレッダー、複写機、室内暖房器、電気掃除機、排水ポンプ、その他大型電気製品をつながないでください。これらの機器の消費電力量は過負荷となり、装置に損害を与える場合があります。)
6	サージ保護付スルーコンセント(停電時バックアップしない)	4口のサージ保護コンセントです。バッテリーバックアップの機能はありません。このコンセントは電源スイッチのオン、オフにかかわらずに出力します。
7	通信保護ポート	通信保護ポートは標準の電話機、ファックス、モデムの電話線(RJ45)を保護します。
8	ブレーカー	UPSの側面にあり、過負荷や障害防止として機能します。
9	USBポートとシリアル(DB-9)ポート	コンピュータとUPS上のUSBまたはシリアル(DB-9)ポート間の接続、通信を行います。UPSはステータスをPowerPanel®パーソナル版ソフトウェアに送信します。シリアル(DB-9)インターフェースはWindows® NT/2000/2003/XPで提供されている電源管理と互換性があり、USBインターフェースはWindows Vista、Mac OS XおよびLinuxで提供されている電源管理と互換性があります。 注意 1: 一度に使用できる通信ポートはUSBポートまたはシリアル(DB-9)

		<p>ポートの1つだけです。</p> <p>注意 2: PowerPanel®パーソナル版ソフトウェアをインストールするには、コンピュータ側の環境としてMicrosoft Internet Explorer 6.0 以降のバージョンがインストールされている必要があります。</p> <p>注意 3: シリアルポートでの接続を行う場合は市販のシリアル(DB-9)ケーブルをご用意ください。</p>
10	同軸/ケーブル/DSS サージ保護	同軸/ケーブル/DSSサージ保護ポートはすべてのケーブルモデム、CATVコンバータ、またはDSSレシーバーを保護します。
11	アダプターサイズ コンセント	この1口のコンセントはACアダプターが隣接したコンセントに重なることなく接続できる、広間隔コンセントです。

バックライトLCDインジケータの定義



LCD ディスプレイには、さまざまな UPS 操作条件が示されます。すべての説明は、UPS が AC コンセントに差し込まれているときにオンになった場合、または UPS がバッテリーで作動しているときの条件下で適用されます。

入力電圧メーター:このメーターは、UPSシステムが壁面コンセントから受け取るAC電圧を測定します。UPSは、自動電圧制御を使用することで、接続された機器に安定した 100 出力電圧の電力を絶え間なく供給するように設計されています。停電、ひどい電力低下、または過電圧の場合、UPSはその内部バッテリーによって一貫した 100 出力電圧を供給します。入力電圧メーターは、粗悪な入力を確認する診断ツールとして使用できます。

出力電圧メーター:このメーターは、リアルタイムで、通常ラインモード、AVRモード、およびバッテリーバックアップモードなどの、UPSシステムがコンピュータに提供しているAC電圧を測定します。注:出力電圧メーターには、バッテリーバックアップコンセントの状態が表示されます。

おおよその実行時間:ここには、現在のバッテリー容量と負荷でUPSのおおよその実行時間が表示されます。

通常アイコン:UPSが通常の条件下で作動しているとき、このアイコンが表示されます。

バッテリーアイコン:ひどい電力低下または停電の間、このアイコンが表示されUPSがその内部バッテリーから作動していることを示すアラーム(2回の短いブープ音に続いて間)が鳴ります電力低下や停電が長引く場合、アラームは連続して鳴り(バッテリー容量メーターの斜線の付いた 20%のブロックが 1 つになると)、UPSのバッテリーがほとんどなくなりかけていることを示します。ファイルを保存し、装置の電源を直ちにオフにする必要があります。

AVR(自動電圧調整器)アイコン:UPSがバッテリーを使わずに、低すぎるまたは高すぎるACライン電圧を自動的に補正するときに、このアイコンが常に表示されます。これは通常の状態、UPSは自動運転され、ユーザーの側ですることは何もありません。

サイレントモードアイコン:UPSがサイレントモードに入っているとき、このアイコンが表示されます。バッテリー残量が低下するまで、サイレントモードの間ブザーは鳴りません。

過負荷アイコン:バッテリーの差し込み口が過負荷になると、このアイコンが表示されアラームが鳴ります。過負荷を取り除くには、アイコンが消えアラームが停止するまで、バッテリーの差し込み口から機器を 1 つ 1 つ抜きます。

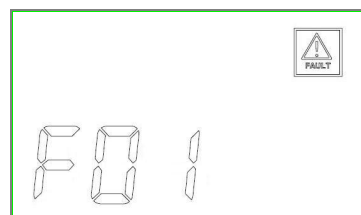
障害アイコン:UPSに問題があるとき、このアイコンが表示されます。詳細なヘルプとサポートについては、株式会社サイバーパワー・ジャパン(support@cyberpower.jp)にお問い合わせください。

F01: バッテリーモードまたは商用電源モードの過負荷

F02: バッテリー出力のショート

F03: 充電障害

F04: 内部故障



バッテリー容量メーター:このメーターは、UPSの内部バッテリーのおおよその充電レベルを(20%刻みで)表示します。停電またはひどい電力低下の間、UPSはバッテリー電源に切り替わり、バッテリーアイコンが表示され、充電レベルが減少します。

負荷メーター:このメーターは、UPSのバッテリー差し込み口のおおよその出力負荷レベルを(20%刻みで)表示します。

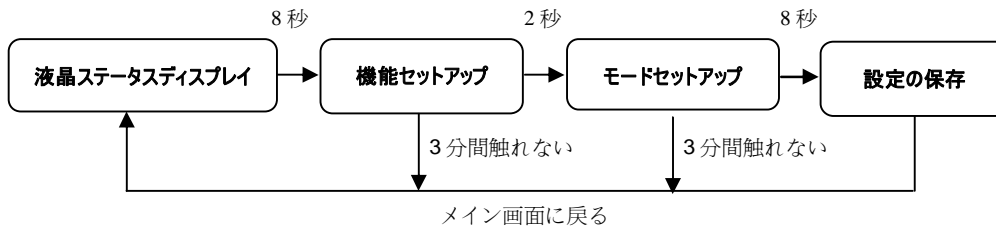
高度な液晶機能のセットアップ

液晶ディスプレイボタンを通してセットアップできる、高度な液晶機能があります。(1) **ミュート**:警報音の有効/無効を切り替えます。(2) **感度**:バッテリーモードを切り替えるためにUPSの感度を制御します。感度が高ければ、それだけUPSはバッテリーモードを切り替えやすくなります。(3) **液晶常にオン**:液晶を常に点灯します。(4) **セルフテスト**:バッテリーモード機能をテストするために、ラインモードでテストを実行します。テストが完了すると、ラインモードに戻ります。(5) **ESC**:設定を行わずにセットアップモードを終了すると、液晶ステータスディスプレイ画面に戻ります。

ミュート機能の場合、ディスプレイボタンを2秒間押しして警報音の有効/無効を切り替えます。警報音を有効にすると、サイレントアイコンは点灯しません。警報音を無効にすると、サイレントアイコンが点灯します。



感度、液晶常にオン、セルフテスト、ESC機能の場合、ディスプレイボタンを8秒間押しして**機能セットアップ**画面に入ります。ディスプレイボタンを一度押しして感度、液晶常にオン、セルフテスト、ESC機能を選択します。機能を選択するとき、2秒押しして**モードセットアップ**画面に入ります。(または、選択した機能がESCの場合、2秒押しして機能セットアップ画面を終了し、設定を行わずに液晶ステータスディスプレイ画面に戻ります)。モード詳細を次の表で説明します。ディスプレイボタンを押してお好みのモードを選択します。モードを選択するとき、8秒間押しして設定を保存します。ディスプレイボタンに3分間触れないと、**セットアップモード**を終了しUPS液晶ステータスディスプレイ画面に戻ります。



機能セットアップ	モードセットアップ	アイコン	説明
感度	低 (79-126Vac)		装置は感度が高くないため、バッテリーモードに切り替えるのが容易ではありません。
	中 (82-123Vac)		これはデフォルトの設定です。
	高 (85-120Vac)		装置は高感度で、バッテリーモードに切り替えるのが容易です。
液晶常にオン	オン		液晶ディスプレイボタンを押す押さないにかかわらず、液晶は常にオンになっています。
	オフ		ラインモードで、液晶ディスプレイボタンに1分間触れないと、UPSはスリーピングモードに入ります。ディスプレイボタンを押すまで、液晶は表示されません。バッテリーモードで、液晶は常にオンになっています。
セルフテスト	オン		セルフテスト機能はオンになっています。

	オフ		セルフテスト機能はオフになっています。
ESC	該当なし		液晶ステータスディスプレイ画面に戻ります。

ランタイム

搭載 (W)	50W	100W	200W	300W	400W	500W	600W	700W
期待動作時間(分)	110	54	23	16	9	5	—	—

* テスト条件と環境によって、結果は異なることがあります。

保証規定

本保証規定は株式会社サイバーパワー・ジャパンより日本国内に出荷された製品を、保証期間内の正常な使用状態において故障したと認められた場合に限り、弊社の定める方法にて無償修理対応を行うものです。

1 保証期間

保証期間は お買い上げ日より12ヶ月間 です。

保証をお受けになる場合は弊社の発行する保証書と、製品型番、お買い上げ日、お買い上げの販売店名が明記されたレシートまたは伝票等の購入履歴の証明が必要となります。

並行輸入品、中古品、インターネットオークションを含む個人間の売買や譲渡によって入手された製品は保証対象外とさせていただきます。

2 保証内容

保証期間内の正常な使用状態において故障したと認められた場合、弊社の定める方法にて無償修理対応を致します。

修理が難しいと判断をした場合は同製品または同等製品との交換とさせていただく場合がございますのでご了承ください。

修理依頼にかかる送料は、発送時にご依頼主様の元払い、返却時は弊社の元払いとさせていただきます。

修理預かり期間中の代替品出荷や貸し出しはできかねます。

故障した製品の原因追及や解析等の調査はできかねますのでご了承ください。

3 保証対象

保証対象はお買い上げいただいた製品単体の保証となります。

製品に接続している機器やデータ、記録、ソフトウェア等を含むその他の製品の保証をするものではありません。

また、後述する保証対象外事項1項目でも該当する場合は、保証期間内であっても理由を問わず保証対象外とさせていただきます。

4 保証対象外事項

保証期間内であっても次の項目に1項目でも該当する場合は、理由を問わず保証対象外とさせていただきます。

- ・製品型番、お買い上げ日、お買い上げの販売店名が明記されたレシートまたは伝票 等の購入履歴の証明ができない場合。
- ・並行輸入品、中古品、インターネットオークションを含む個人間の売買や譲渡によって入手された場合。
- ・株式会社サイバーパワー・ジャパンより出荷された製品と確認できない場合。
- ・説明書やマニュアル等に記載されている内容と異なる接続方法や使用方法により発

生じた故障や損傷の場合。

- ・他の製品との組み合わせにより発生した相性等の不具合や故障、損傷の場合。
- ・お使いのコンピュータの設定や環境等に起因する不具合や故障、損傷の場合。
- ・輸送、移動、設置時の落下や衝撃等による損傷があった場合。
- ・正常な使用状態だったと判断できない消耗や損傷があった場合。
- ・製品の仕様に適合しない機器を接続したことにより発生した故障や損傷の場合。
- ・弊社以外での分解、改造、調整、部品交換、修理等をした場合。
- ・火災、地震、水害、落雷、その他の天災や異常電圧等による故障や損傷の場合。
- ・弊社より出荷された製品と確認できない場合。
- ・製品にシリアル番号が貼付されていない場合。
- ・購入履歴やシリアル番号等が汚損等により確認できない場合や改竄の形跡が認められる場合。
- ・日本国外で使用した場合。

5 免責事項

製品の運用または製品の運用不能に起因する損害(接続している他の機器の損傷、事業利益の損失・事業の中断・事業情報の損失、逸失利益やその他の金銭的損害を含む)については、弊社では一切の責任を負わないものとします。

本保証規定は予告なしに変更をすることがありますが、適用する保証規定は お買い上げ日の時点で有効な保証規定とします。

製品寸法

